



さわ かん せい
騒げ、感性。

だい かい ぜん こく しょう がい しゃ げい じゅつ ぶん か さい たい かい
第16回 全国障害者芸術・文化祭あいち大会

2016.12.9[金] - 12.11[日]

- 入場無料 - * 美術・文芸作品展は12.3[土] - 12.11[日]

(開催概要)

開催期間

2016年12月9日（金）～11日（日） ※美術・文芸作品展は12月3日～11日

会場

愛知芸術文化センター、名古屋市民ギャラリー栄、ナディアパーク
損保ジャパン日本興亜人形劇場ひまわりホール、名古屋栄三越
（株）三井住友銀行SMB Cパーク栄 名古屋市栄周辺 6カ所

主催

厚生労働省、愛知県、名古屋市

来場者数

3万人（想定）

愛称・ロゴ

愛称：ゲイジュツのチカラ・あいち（全国から1,243点の応募）

芸術には、作る人・見る人、そして、障害のある方・ない人の心を変える大きな力がある。そういう大会になって欲しいという願いが込められている。



ロゴマーク

芸術・アートの年

- ・ あいちトリエンナーレ2016 8/11～10/23
- ・ 第31回国民文化祭・あいち2016 10/29～12/ 3
- ・ 第16回障害者芸術・文化祭あいち大会 12/ 9～12/11 (12/3～美術・文芸作品展)

【芸術・文化祭】



① 全国公募作品展（12/6～） 展示作品800点程度（名古屋市民ギャラリー栄）

② 紹介作品展（12/3～） 40作家程度（愛知芸術文化センター）

山下清、沼祐一、山本良比古、辻勇二、木本博俊、大谷正樹、瀬戸東満、岡部志士、川上建次、Juri
大川誠、舛次崇、岡元俊雄、山本敦子、澤田真一、吉川秀昭、勝部翔太、金崎将司、鈴村勇貴
本田雅啓、岩瀬由晴、安藤昇、東健次、奈良朋紀、浅田麻友美、菊池和江、小寺良和、小林真由
史村光、助川実、戸茆宏二、水上卓哉、森慎吾、磯崎亮、佐溝力、山本末子（敬称略）

③ あいちアール・ブリュット優秀作品展（12/3～）約30作品（同上）

愛知県内で開催（11/16～11/20）した公募作品展「あいちアール・ブリュット展」
に寄せられた550作品の中から、審査委員により選ばれた優秀作品約30点を展示



安藤昇「鹿」2012

④ 「触れる絵画・彫刻（仮称）」の展示（12/7～）（同上）

東京藝術大学と連携し、来場者が触れることができる作品を展示



鈴村勇貴「救急車」2005-2013

⑤ 公募舞台・ステージ発表（12/10～） 出演団体数 60団体程度

創作ダンス、キッズダンス、合唱、大正琴、バンド演奏、漫才、舞踊、語り、歌 等

⑥ 招待公演（同上） 8団体

ケ・セラ（音楽）、くにポンと自由連弾の仲間たち（ピアノ演奏）、人形劇フレッシュ（人形劇）、紙風船（人形劇）、越智章二（ピアノ演奏）、福角幸子（語り部）、ダッキーアクソン（バンド）、ウゴクカラダ（パフォーマンス）

会場：ナディアパーク、 損保ジャパン日本興亜人形劇場ひまわりホール、
（株）三井住友銀行SMB Cパーク栄



ダッキーアクソン

⑦ あいち大会オリジナル プロデュース舞台「親指王子」（おやゆびおうじ）

障害のある方を含む総勢100名以上（公募）の出演者が演じる舞台

主人公の親指王子とそれを取り巻くカエル、コガネムシ、さかな、リス、
ノウサギ、ノネズミ、モグラ、花の妖精たちが織り成す舞台。
台本、振付、衣装、舞台美術等、すべてが
あいち大会オリジナル。

王子（こせも）



「親指王子」
デッサンから

（公演日）11月20日（日）刈谷市総合文化センター
12月10日（土）名古屋市青少年文化センター
アートピアホール

【ふれあい交流】

① 講演会・シンポジウムの開催（12/4～）（愛知芸術文化センター）

（12/4）中津川浩章（エイブル・アート・ジャパン理事）三頭谷鷹史（美術評論家）

鈴木敏春（NPO愛知アート・コレクティブ代表理事）今泉岳大（高浜市やきものの里かわら美術館学芸員）

（12/10）建畠哲（多摩美術大学学長）

（12/11）伊藤亜紗（東京工業大学リベラルアーツセンター准教授）、栗田季佳（三重大大学教育学部講師）、村林真哉（まつさかチャレンジプレイス希望の園園長）と「そう深くは気にしない人たちのエンターテインメント」

九代 玉屋庄兵衛（からくり人形師）



建畠 哲 氏
（多摩美術大学学長）



伊藤亜紗 氏
（東京工業大学
リベラルアーツ
研究教育院准教授）

② バリアフリー映画（12/10～）（同上）

全日本ろうあ連盟60周年記念映画「ゆずり葉」、「名古屋MEN'S物語」、「記憶のひとしづく」

③ クライミング体験、アートオークション、ノベルティコンペディション、ワークショップの開催等（ナディアパーク、名古屋栄三越）

障害のある方・ない方が共に参加・体験できるプログラムの実施、授産製品デザインコンペディションの開催、子ども向けワークショップ等の実施



クライミング（NPO法人
モンキーマジック）

【2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における文化プログラムにつなげるための取組】



・他県で開催するサテライト型の芸術・文化祭との連携

広報連携や相互作品展示等を行い、全国的な交流を図る。

奈良県（11/5～奈良県障害者芸術祭HAPPY SPOT NARA）、大分県（11/12～障がい者アートフェスティバル）

鳥取県（10/30～東京オリンピックパラリンピックに向けた障がい者アートフェスタ2016）

【その他の連携等】

① 県内地域への展開を図るため、豊橋市、豊田市、春日井市等と連携し作品展やシンポジウムを実施

② 第31回国民文化祭・あいち2016の舞台「伝統と創造フェスティバルあいち」でプロデュース舞台「親指王子」を公演（11/20：刈谷市総合文化センター）

③ 学校との連携 学校団体見学（20校）

校外授業、部活動等の学校行事を活用しあいち大会に来場

④ ボランティアの参画（200人程度）

会場案内や作品看視や学校団体向けのガイド等を行うボランティア

【バリアフリーの取組】

① 触れる作品：視覚障害のある人だけでなく、すべての来場者に対し、新たな絵の楽しみ方を提案（協力：東京藝術大学）

② タブレットによる作品紹介：聴覚障害のある方への情報提供と同時に、すべての来場者に対し、作品鑑賞を深める。

③ ボランティア：研修で簡単な手話を学び、会場で案内

④ VRスコープ体験：階段でしか行けない場所の作品を360度カメラで撮影して、VRスコープで体験。最新機器を使って階段（障壁）の向こうにある世界を体験



ボランティア研修の様子（手話研修）



「第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会あいち大会オープニング」 （概要）

- ・ 日 程：平成28年12月9日（金）
- ・ 会 場：愛知芸術文化センター（大ホール）
- ・ 定 員：1,900人
- ・ プログラム

13:30～14:15 第1部 開会式

14:45～15:45 第2部 Unlimited! NHKスペシャルダンスステージ

16:15～17:15 第3部 東京藝術大学&愛知県立芸術大学オーケストラ

「聞こえる色、見える音」（仮称）

お問い合わせ先 第16回障害者芸術・文化祭実行委員会事務局（愛知県健康福祉部障害福祉課内）

〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 電話 052-954-6697 FAX 052-954-6920

E-mail powerofart@pref.aichi.lg.jp

<http://www.powerofart-aichi.jp>